

5 - 10 富士川・駿河湾地方における地殻変動観測（その 21）

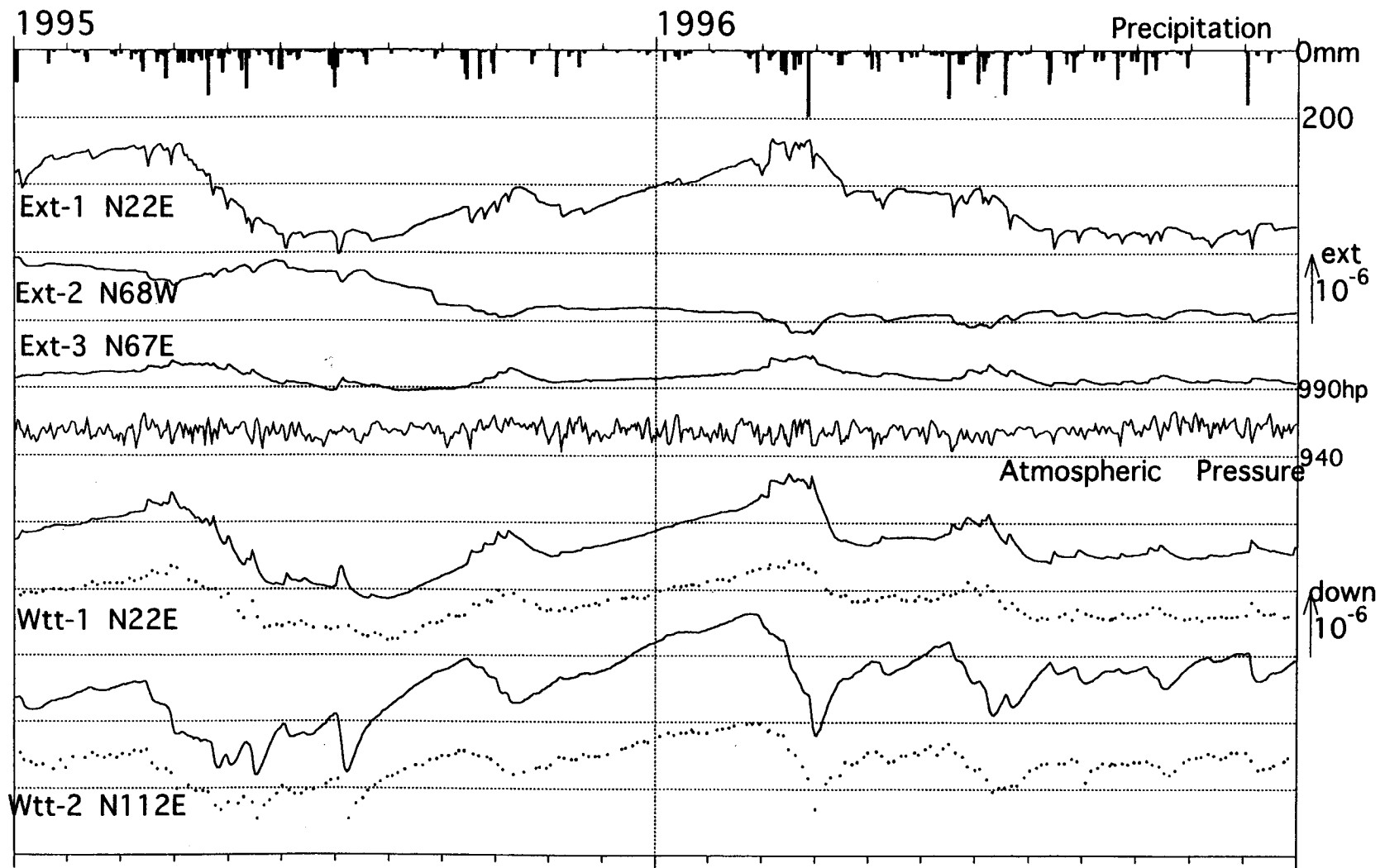
Crustal Movement Observation in the Fuji River and the Suruga Bay Area

東京大学地震研究所
地震地殻変動観測センタ -
富士川地殻変動観測所
Fujigawa Crustal Movement Observatory
Earthquake Observation Center
Earthquake Research Institute, The University of Tokyo

前報¹⁾に引き続き富士川観測所における 1995 年から 1996 年の地殻変動観測結果について報告する。第 1 図は水晶管伸縮計 (Ext), フロ - ト型水管傾斜計 (Wtt), 気圧の日平均値, 読取型水管傾斜計の読取値と, 日雨量を示す昨年 1 年間に歪・傾斜データに顕著な変化は見られない。第 2 図に 1970 年 7 月から 1996 年までの水晶管伸縮計の日平均値と日雨量をプロットした。前報¹⁾で指摘した Ext - 2 における 1994 年ころより始まった急激な縮みは 1995 年半ばには終わり, 歪はほぼ一定となった。第 3 図は読取型水管傾斜計の読取値と日雨量を, 第 4 図には読取型水管傾斜計の月平均値とその 12 ヶ月の移動平均値を, 第 5 図には月平均値に基づく傾動ベクトル図 (12 ヶ月移動平均値) を示す。前報¹⁾においても指摘したが, 1992 年より始まった東下がりの傾斜変化は 1993, 1994 年の停滞を経て 1994 年 4 月に再度東下がりの傾動を示しはじめ, 変化は 1996 年 6 月現在も継続している。東下がりの傾動の再開の時期は Ext - 2(N68W)の縮みの開始時期に一致していたが, Ext - 2(N68W)の縮み変化がとまった後も東下がりの傾動は継続している。

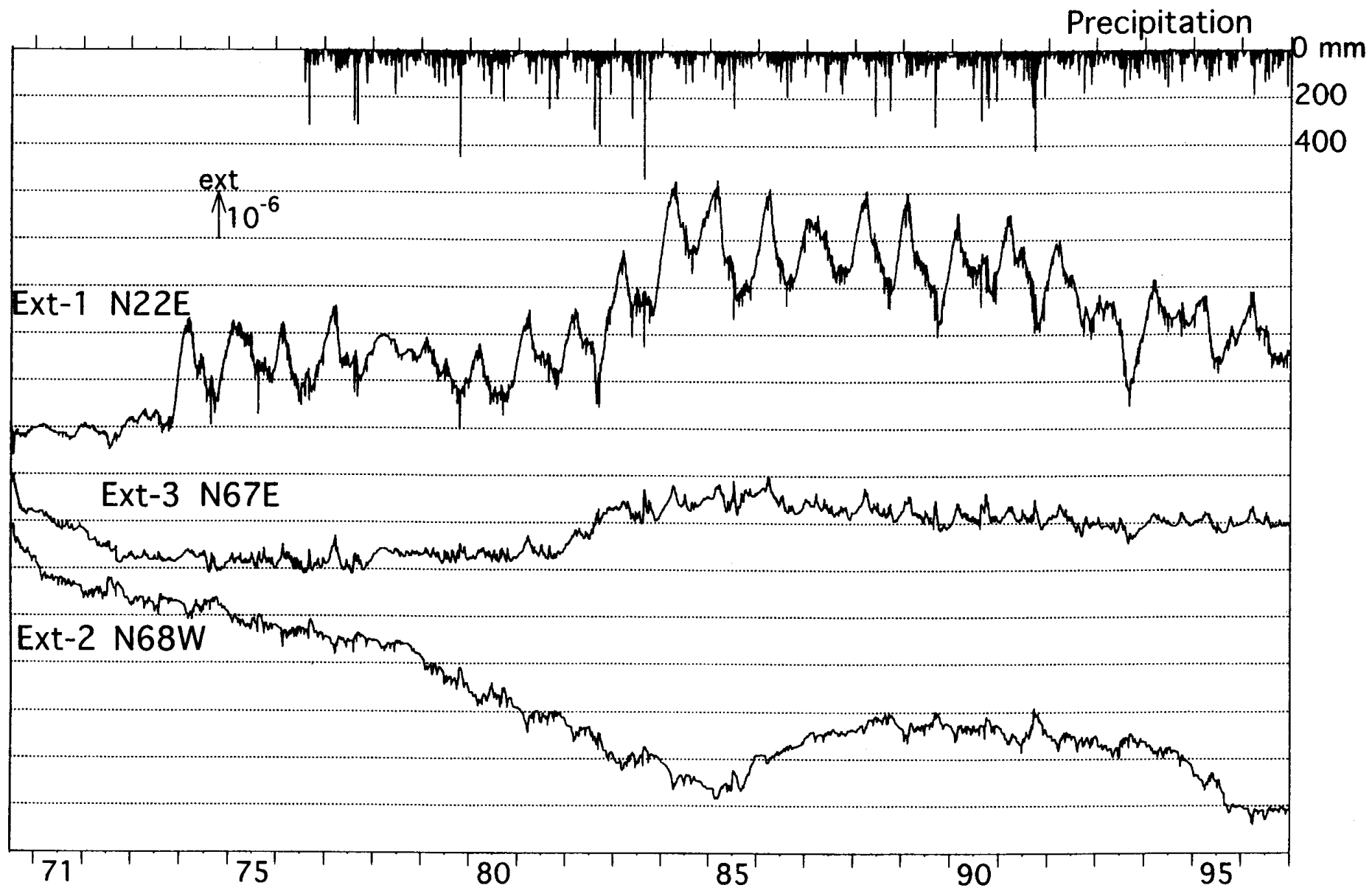
参 考 文 献

- 1) 東京大学地震研究所 地震地殻変動観測センタ - 富士川地殻変動観測所: 富士川・駿河湾地方における地殻変動観測 (その 20), 連絡会報, 56 (1996), 373-382.



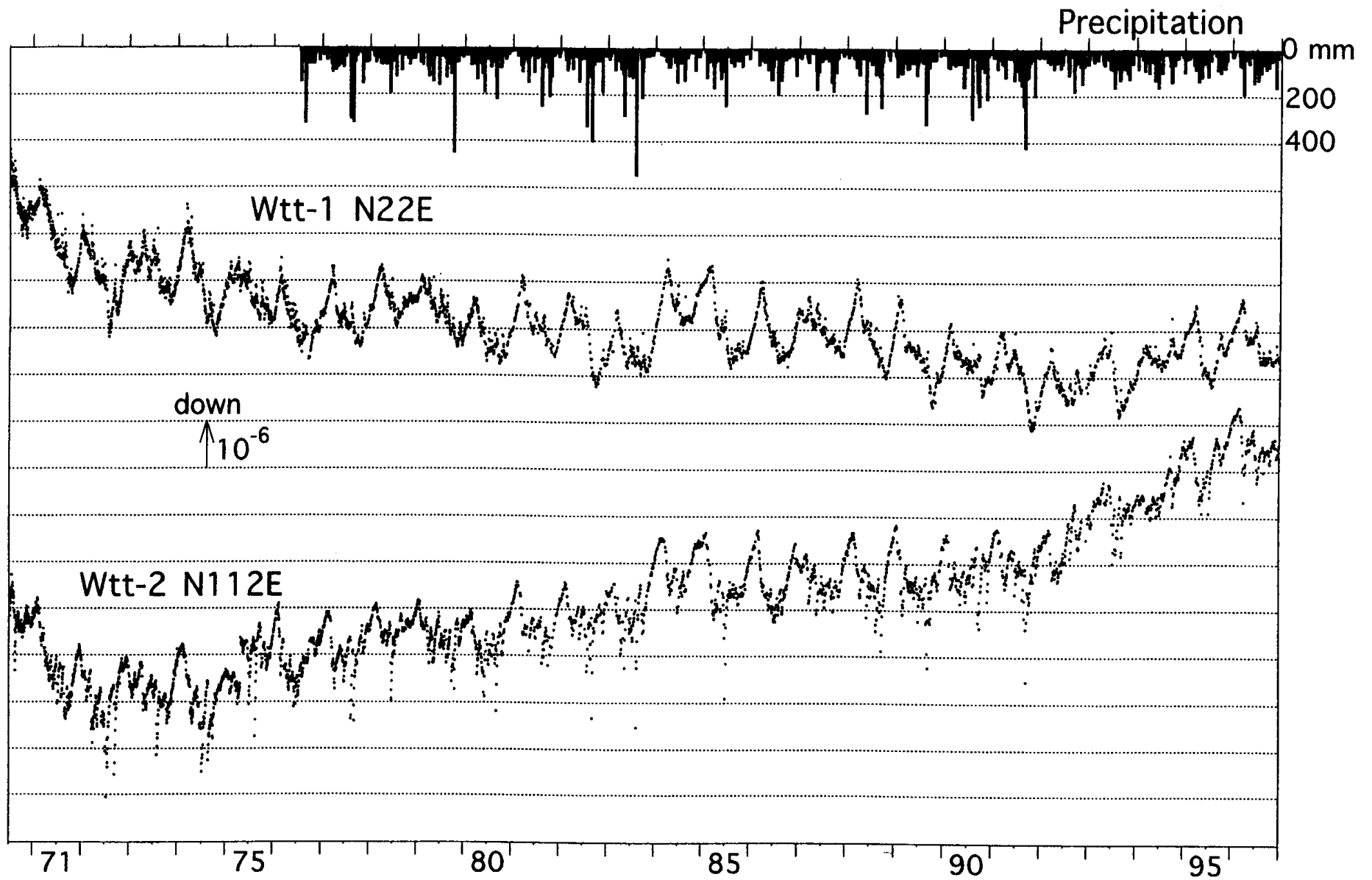
第 1 図 富士川観測所における水晶管伸縮計，水管傾斜計（実践 = フロ - ト型，黒丸 = 読取型）記録，気圧の日平均記録および日雨量記録（1995 年，1996 年）。

Fig. 1 The earth's strain, tilt (solid lines = float type WTT, dots = reading type WTT), atmospheric pressure (daily mean) and daily precipitation at the Fujigawa observatory in 1995-1996.



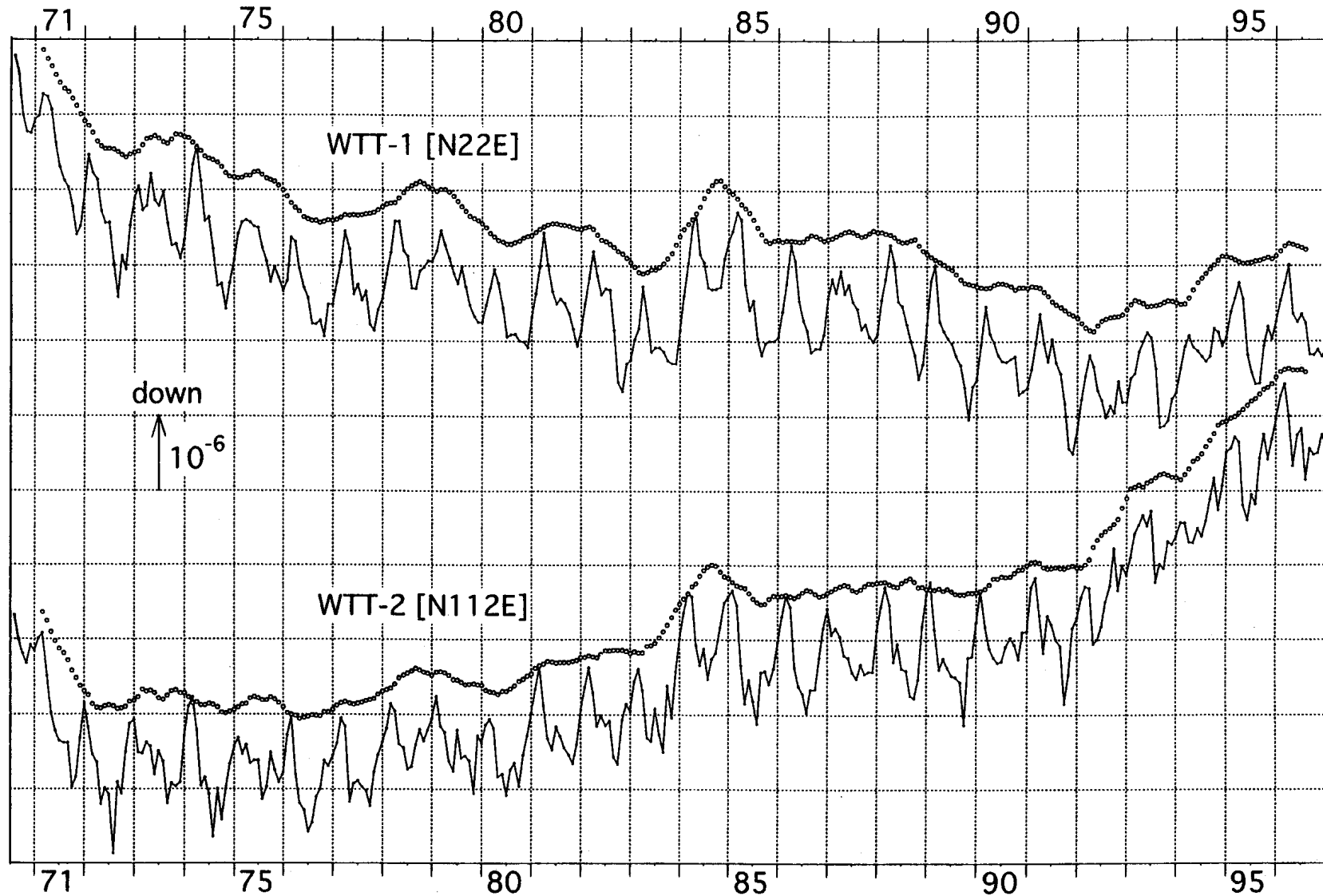
第2図 富士川観測所における水晶管伸縮計により観測された歪変化の日平均値および日雨量

Fig. 2 Daily mean strain data observed by extensometers and daily precipitation data.



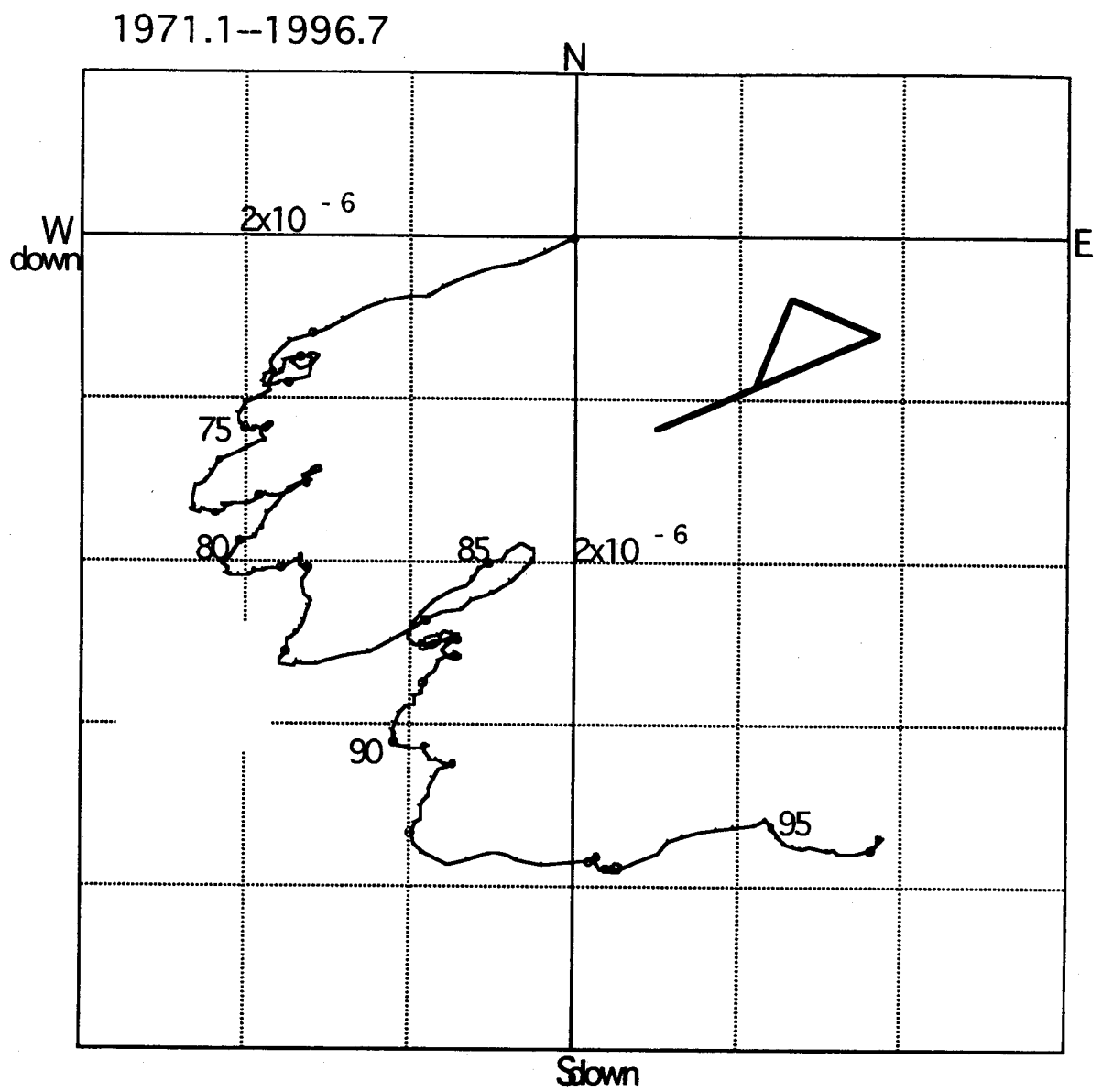
第3図 富士川観測所における読取型水管傾斜計により観測された傾斜変化の読取値および日雨量

Fig. 3 Daily mean tilt data observed water-tube tiltmeters and daily precipitation data.



第4図 読取型水管傾斜計による累積傾斜変化(= 12ヶ月移動平均値, 実線 = 月平均値)

Fig. 4 Cumulative tilt change by reading type WTT(= after 12 month's running mean, solid line = monthly mean).



第5図 読取型水管傾斜計による永年傾動ベクトル(12ヶ月移動平均値)

Fig. 5 Vectorial presentation of filtered secular change in the ground tilts.